



編集兼発行所
愛媛県東温市志津川
東温高等学校報道部

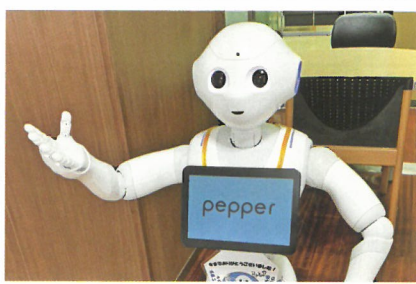
印刷所
太陽印刷株式会社
松山市福音寺町 514-1

人工知能に代替されないために

教頭 門田 秀樹

近年、「AIの進化で仕事はなくなる」という話をよく聞きます。その発端となったのが、2013年に出版されたオックスフォード大学のオズボーン准教授とフレイ研究員の共同研究レポートのようなものです。その中では、今後10〜20年程度で、アメリカの人間が行う仕事の約47%がAIやロボットなどの機械により代替可能になると書かれています。

2015年に野村総合研究所が、同様の調査を日本で行いました。こちらでも、今後10〜20年以内に現状の労働人口の約49%の仕事がAIやロボットで代替可能になると発表されています。日本国内については、10〜20年という具体的な年限まで区切って書かれただけに、衝撃の度合いはさらに高かったようです。



身近なところで関心のあつた話題として挙げられるのは、2018年10月に公益財団法人日本英語検定協会が、英検並びに英検CBTのスピーキングとライティングの一部の試験で、人工知能(AI)による自動採点を2019年度から導入すると発表したことです。AIを活用すると、24時間稼働により採点期間が短縮されるうえ、採点精度の向上も期待されます。実証実験の結果、AIを使った採点は、人とほぼ同じレベルだったということです。

先日の日本国内での研究結果でも、必ずしも特別の知識・スキルが求められない職業に加え、データの分析や秩序的・体系的な操作が求められる職業については、AI等で代替できる可能性が高い傾向が確認できた一方で、芸術、歴史学、哲学など抽象的な概念を整理・創出するための知識が要求される職業、他者との協調や、他者の理解、説得、ネゴシエーション、サービス志向性が求められる職業は、AI等での代替は難しい傾向があると報告されています。つまり、創造性や協調性が重要な業務や、非定型な業務は、将来においても「人」が担うということです。

しかしながら、現在のAIは一つの作業に特化して、猛烈なスピードで自動的に習熟を遂げることができ、多彩な仕事はできません。そのため、7〜10のタスクごとに専用のAIが必要となり、AIを導入する費用対効果も考えなければなりません。

他者の気持ちを慮り、自らの行動を律する力です。この力を十分に発揮し、AIの持つ力を最大限に生かしつつ、人にしかできないことと共存できる将来に向け、知性を高め、感性を磨き、より良い社会を築いていきましょう。

平成30年度 主な行事

- 4月9日 始業式・入学式
- 10・11日 1年集団研修
- 5月8日 皿ヶ嶺登山
- 15日〜 第1学期中間考査
- 24日 生徒総会・家庭クラブ総会
- 24日 グループ結団式
- 6月1日〜 県総体
- 7日 生徒会役員選挙
- 19日〜 2年修学旅行(北海道・関東・沖縄)
- 21日 3年坊っちゃん劇場観劇
- 28日〜 第1学期期末考査
- 7月5日〜 グループマッチ
- 20日 終業式
- 8月27日 始業式
- 9月6日 70周年記念体育祭
- 24日 四者親善スポーツ大会
- 28日 70周年記念文化祭
- 10月4日 2年坊っちゃん劇場観劇
- 9日〜 第2学期中間考査
- 11月6日〜 2年普通科インターンシップ
- 8日〜 1年坊っちゃん劇場観劇
- 14日〜 2年商業科販売実習
- 28日〜 第2学期期末考査
- 12月5日〜 クラスマッチ
- 20日 終業式
- 1月8日 始業式
- 24日〜 3年学年末考査
- 2月1日 マラソン大会
- 22日〜 1・2年学年末考査
- 28日 同窓会入会式
- 3月1日 卒業証書授与式
- 20日 終業式
- 28日 離任式

Succession

70年の思想をつなげ



スローガン 2年 山本 陸斗

「継承」のSuccession、校歌にある『思想(おもい)』を取り入れた。先輩方の「おもい」に、私たちの「おもい」を合わせて、そのバトンをこれからも継承していく、という決意を込めている。

記念マーク 3年 野浪 未緒

マークの上部に、イチヨウの葉をデザインし、学校という輪の中で自分たちの個性を生かして、これからの未来に舞い上がっていく様を描いている。その下のドングリは、学年に関係なく仲の良い、東温の生徒の様子を表している。



体育祭



グループ長からのメッセージ

彩雲グループ 近藤 碧斗

高校生活最後の体育祭、グループ長をさせて頂き、最高の仲間と共に総合優勝を掴むことができました。弱いイメージの彩雲グループは、そのイメージを拭い去りました。一人一人が全力で取り組み、全力で楽しめる素晴らしいグループでした。最後までついてきてくれて、ありがとうございました。来年の体育祭、彩雲グループの二連覇を期待しています。必勝彩雲!!



紫雲グループ

山岡 翔太

高校生活最後の体育祭。最高の体育祭になりました!! 結果は総合優勝とおもしろくも優勝はとれませんでした。みんなが協力して力を出したので悔いはありません。自分のようなリーダーについてきてくれて、ありがとうございます。来年は紫雲が優勝してください!! 最高の仲間に出会えて最幸です。本当にありがとうございます。



青雲グループ

川本 翔太

創立七十周年という記念すべき体育祭のグループ長をやり遂げたのは、自分の人生の中でとてもいい経験になったことは間違いないでしょう。いい結果は出ませんでした。結果は出ませんが、いい結果があり、とてもいいグループでした。頼りないグループ長に、ついてきてくれてありがとうございます。今年の様な良い雰囲気の中で体育祭を来年も、再来年も続けてください。青雲最高!!



桜雲グループ

渡部 翔隆

七十周年記念・平成最後の体育祭にグループ長ができたことを嬉しく思います。結果は良くなかったかも知れませんが、結果がすべてではないという考えを強く感じました。桜雲グループのみんなが応援・競技の時、一所懸命やってくれているのを見て一人で感動していました。頼りないグループ長についてきてくれて本当にありがとうございます。俺は桜雲のみんなが本当に大好きです!ありがとうございます。



競技部門優勝

渡部 詩音

今年より体育祭の練習期間が短く、あまり競技練習をすることができませんでした。しかし、一回の練習を大切に、とても一生懸命頑張っていました。その中で苦勞した人もいたと思います。怪我をしながらも、勝つために努力している姿を目にし、それが勝利に繋がったのだと確信しています。最高の仲間と共に、最高の思い出を残すことができました。紫雲のみんなありがとう!!

応援部門優勝

村瀬 海斗

私たち紫雲は優勝を目指して練習していく中で、団員全員が協力してとても

いい応援ができ優勝することができました。自分の力だけではどうにもならなかったと思います。応援団員、紫雲のみなさん本当にありがとうございました。衣装も演舞もみんなの声もノリも最高でした。自分自身も団長は初めての経験で苦難もありましたがとてもいい経験ができました。



行進部門優勝

青野 汰雅

正直、本番まで不安が残っていた行進部門でしたが、優勝することができてよかったです。暑い中、グループ長や体育委員の指示に従いみんなで頑張っていました。練習した結果だと思えます。彩雲グループがこのグループより一人一人が輝いていて団結力が見えました。

ダンス部門優勝

青野 夏鈴

私たち彩雲グループは、

「熊に追われる蜂」をテーマにダンスを創りました。私たちが創ったダンスも楽しんでくださる方々にも楽しんでもらえるよう、作品の構成や振り付け、衣装などを考えました。少ない時間の中で一つの作品を創ることは大変でしたが、優勝という一つの目標に向かって毎日練習しました。このメンバーで踊れたこと、そして優勝できたこと、最高の思い出です。みんなありがとう!! 彩雲大好き!



装飾部門優勝

井上 光

今回の彩雲のテーマは「熊」でした。陰影を濃く、輪郭線を太くし、今にも飛び出してきそうな迫力のあるデザインにしました。限られた時間の中で、みんなで協力して一生懸命描いた結果、装飾部門で一位を取ることができました。東温高校創立七十周年記念体育祭を、黄色一色で彩ることができ、一生忘れられない最高の思い出になりました。彩雲グループのみなさん、ありがとうございます!



文化祭



ダンス部

私たちダンス部は、毎年文化祭という大きな舞台のためにたくさんの時間をかけて作品作りをします。振り作りはもちろん曲や構成衣装も全て自分達で一から作ります。そのなかで仲間とぶつかることもありますが、そのたびに本音で話し合いました。信頼できる仲間と作品を作り、踊れるということはとても楽しいです。これからも仲間と共に頑張ります。沢山のご声援ありがとうございます。

書道部

ステージ発表では、私たちの思想が一人でも多くの人に伝わるように一筆一筆に心を込めて書道パフォーマンスをしました。練習の成果を存分に発揮し、創立七十周年にふさわしい演技ができました。

書道展では、書道部と授業生の作品やうちわを展示し、たくさんの方に見て頂きました。今年度の作品は、大洲の夏合宿の成果もあり、完成度が高い作品を展示することができたと思います。

郷土芸能部

私たち郷土芸能部は文化祭を盛り上げるためにはどうすればよいか考えました。そしてダンスをしようということになりました。やるからには完璧にしたいと思い、休日朝から練習しました。本番は先生方にも参加していただき、大成功で終わりました。一緒に盛り上げて下さった先生方にはとても感謝しています。来年は私たちにとつて最後の文化祭なので今年以上に盛り上げたいです。

吹奏楽部

私たち吹奏楽部は、二年生七名、一年生四名の計十一名で活動しています。人数が少なく大変なことも多々ありましたが、一人ひとりが毎日懸命に練習してきたので本番ではとても楽しく演奏ができました。先生とのコラボ演奏もとても盛り上がりがあったので良かったです。最後の文化祭をこのメンバーで演奏できて良かったし、とても良い思い出になりました。来年も頑張りたいです。

コーラス部

私達は、二年生三人、一年生五人の計八名で日々活動しています。全員未経験者ですが、文化祭のミニコンサートに向けて一杯練習してきました。合唱曲から最近の流行曲まで六曲を歌い、たくさんの方に拍手をもらい、とても心に残る一日になりました。次は高文祭があるのです、少し難易度が高い二曲を歌うので、気持ちを切りかえて、練習を重ね、悔いの残らない本番を八人で迎えたいです。

華道部

今年も華道部は展示会を行いました。今年度は部員が増えたので昨年より一層気合いを入れて花を生けました。みんなで助け合いながらとても美しい作品を完成することができました。また、夏に行われた花の甲子園の時の写真や新聞記事も掲示しました。これからもたくさん見てもらえる機会があるのです、この経験を生かして頑張りたいです。

美術部

今年度はたくさんさんの一年生が入部し、とてもにぎやかで華のある作品展示になりました。普段、ともに勉強に励んでいる友人や先生方、保護者の方など、多くの方が足を運んで下さり、とても良い思い出になりました。一つの作品を仕上げるのに

莫大な努力と時間がかかり、何度か困難に直面しましたが、無事に展示に間に合いました。少人数ではありますが、この経験を機に、また幅広く活動していきたいです。

茶道部

私たち茶道部は毎年お茶会を開いており、今年度は「お月見」で初めての茶会でした。初めてのお茶会でしたが、戸惑うことなくスムーズにできました。部員一同で協力し、口頃のお稽古の成果を十分に引き出すことができました。これからも日頃のお稽古を怠ることなく、日々精進し、来年のお茶会も成功させることができるように部員全員で頑張りたいと思います。

報道部

私たち報道部は写真展示を行いました。写真はすべて報道部のプリンターで印刷したものです。部員数も少なく、手探り状態でしたが、それなりに展示を行うことができました。体育祭の写真を演習者や、応援の人などがたくさん写っているものを多く展示しました。来年はもっと多くの力作を出したいと思っています。

ハンドワーク部

私達ハンドワーク部は、愛を込めて焼き上げたパウンドケーキの販売と手作りマスコットの展示を行いました。パウンドケーキは大変好評で、まとめて何個も買ってくださいの方もたくさんいました。マスコットも購入できないうちで、次の作品作りも頑張ろうと感じました。

文芸部

私たち文芸部は、文化祭でポストカードやしおり、部誌を販売しました。また「文豪ストレイドッグス」に関する展示をしました。販売品はどれも好評でした。展示も足を止めて熱心に見て下さった方が多く、たいへん励みになりました。

来年は今年以上の作品を展示し、より多くの人に見ていただきたいです。クオリティの高い作品となるよう、精進していきたいと思っています。

園芸・自然科学部

今年度の文化祭では、園芸・自然科学部は、過去2か年の全国大会発表の研究「ブルーベリーのサイエンス」をまとめて展示を行いました。研究内容の一部について、参加者にDNAの抽出を体験してもらいました。また、愛媛県で栽培が本格化してきているアボカドの研究も同時にスタートし、アボカドオイルの抽出とアボカドセッケンの試作に取り組みました。

家庭クラブ

家庭クラブでは、バザーでパンの販売を行いました。今年度は七十周年記念ということで限定したラウンドパンも販売しました。ラウンドパンはもちろん、どのパンも大好評でした。また、家庭クラブ活動の紹介と授業で製作した被服作品の展示も行いました。たくさんの方に

保健委員会

今年度の文化祭では、眼についてとりのこ用紙にまとめたものやクイズを展示しました。二年生が中心となって夏休みから準備、作業を頑張ってきました。一年生はクイズやポスター作りを行いました。調べてまとめたものは見る人が楽しく学べるものに仕上がったと思うし、クイズも好評でした。文化祭の準備から当日、片付けまでいろいろな場面で協力して行えたので達成感が得られました。

図書委員会

今年度は、特にテーマをばれず、気軽に読めるものから、本当に読んで欲しいものまで、平積み展示で本を提供いたしました。狂騒曲のような屋外展示と違って地味なものでも、さても文化祭にふさわしいものであったかは考えものかもしれませんが、あまり読書が好きな人がいなければならぬ機会に読みたいという夢は捨てられません。

来年はどんな本にしようか。

棋道同好会

棋道同好会は、今年度はじめて文化祭で「将棋体験してみませんか」というブースを設置しました。思っていた以上に生徒も先生も来てくれて、人が絶えることがなく、よかったです。また、来年度以降もやってみようと思います。さらに多くの人に来て、将棋

経済調査部

私たち経済調査部は、東温石けんをはじめ、高い甲子園でお世話になった高知県の、芋けんぴやゆずレモンジュースを販売しました。

今まで校外で行ってきた販売経験を生かし、他の店とは一味違った私たちが思いのこもった販売ができたと思います。また、少しでも多くの人に東温石けんの良さが伝わっていれば幸いです。経済調査部はこれからも、東温石けんの魅力を伝えられるように頑張りたいです。





今年の夏私は、インターハイに出場することができました。漠然とした目標であった全国大会では、会場の雰囲気にも飲まれ、自分の実力を発揮することができませんでした。

今回の経験で漠然とした目標では、自分の満足いく結果は納められないことを学びました。来年のインターハイでは、「決勝進出・8位入賞」という明確な目標を持ち、日々の練習に励んでいきたいと思っています。

上田 健太
三年生の先輩方が引退して人数が少なくなりましたが、少ない部員とともに一生懸命練習に励み先輩方も熱心にご指導してくださいました。途中で諦めて投げ出しそうになりましたが仲間達が支えてくれたからこそ乗り越えられたのだと思います。指導してくれた先輩方、OBの先輩方と一緒に頑張ってきた仲間達には、心から感謝しています。

**全国高校選手権大会
男子やり投げ出場**

私は、全日本ビーチバレージュニア男子選手権に出場しました。全国大会も県大会と同様に「楽しむ」というテーマで挑み、決勝トーナメント進出を果たしましたが、負けてしまいました。来年は、全国大会ベスト8進出を目指して、これからも練習に励みたいと思います。

武方 大陸
私は、全日本ビーチバレージュニア男子選手権に出場しました。全国大会も県大会と同様に「楽しむ」というテーマで挑み、決勝トーナメント進出を果たしましたが、負けてしまいました。来年は、全国大会ベスト8進出を目指して、これからも練習に励みたいと思います。

**第30回全国高校生剣道大会
個人第五位**

**全日本ビーチバレー
ジュニア男子選手権出場**



私は、全日本ビーチバレージュニア男子選手権に出場しました。全国大会も県大会と同様に「楽しむ」というテーマで挑み、決勝トーナメント進出を果たしましたが、負けてしまいました。来年は、全国大会ベスト8進出を目指して、これからも練習に励みたいと思います。

武方 大陸
私は、全日本ビーチバレージュニア男子選手権に出場しました。全国大会も県大会と同様に「楽しむ」というテーマで挑み、決勝トーナメント進出を果たしましたが、負けてしまいました。来年は、全国大会ベスト8進出を目指して、これからも練習に励みたいと思います。

**第11回全国「商い甲子園」
第三位安芸市長賞**

私たちは高知県安芸市で行われた商い甲子園に出場し、結果は三位で、安芸市長賞を受賞しました。私たちの目標は優勝だったのですが、残念ながら届かず、悔しい気持ちでした。しかし、この大会から学べることもたくさんありました。また、他の学校と販売を競い合うことができた成長することができました。進学先や就職先でもこの大会から学んだことを活かし、頑張っていきたいと思っています。



平成30年度
活動状況



- 全国商業高等学校協会賞(18名)**
 - 5種目一級合格者(4名)
 - 3年8組 門田 侑鷹 (簿・電・文・情・商)
 - 3年8組 松下 実 (簿・電・文・情・商)
 - 3年8組 三守 和馬 (簿・電・文・情・商)
 - 3年8組 金光 菜桜 (簿・電・文・情・商)
 - 4種目一級合格者(3名)
 - 3年7組 大村 寿希 (電・文・情・商)
 - 3年7組 二宮 優里 (簿・電・文・商)
 - 3年8組 相原萌々香 (簿・電・情・商)
 - 3種目一級合格者(11名)
 - 3年7組 白石 拓海 (電・文・情)
 - 3年7組 伊賀上珠有 (電・文・商)
 - 3年7組 永井紅麗愛 (電・文・商)
 - 3年8組 大内 伊織 (電・文・商)
 - 3年8組 大羽 翼 (電・文・商)
 - 3年8組 久葉 健介 (電・文・商)
 - 3年8組 福井 一 (電・文・情)
 - 3年8組 大原 留奈 (電・文・商)
 - 3年8組 片岡 華也 (電・情・商)
 - 3年8組 近藤 薫 (簿・電・商)
 - 3年8組 永井優麗愛 (電・文・商)
- 第65回全国高等学校ワipro競技大会**
 - 愛媛県予選 団体第三位
 - 3年 佐伯 廉人
 - 3年 門田 侑鷹
 - 3年 中塚 知成
 - 3年 佐伯 廉人
 - 個人第三位
 - 3年 佐伯 廉人
- 平成30年度愛媛県高等学校商業教育実務競技大会**
 - 団体第三位
 - 2年 上田 楓真
 - 2年 佐々木陸斗
 - 2年 川野 翔大
- Kenobaの甲子園2018**
 - 四国地区大会 敢闘賞
 - 2年 山脇 穂香
 - 2年 松本 優菜
 - 個人賞第三位
 - 2年 山脇 穂香
- 第66回全日本吹奏楽コンクール**
 - 愛媛県大会高校B部門銀賞
- 第67回秋季県展**
 - デザイン部門 推奨
 - 2年 大西 咲良
 - 入選
 - 1年 渡部明日香
- 第47回全国高校書道展**
 - 準特選
 - 2年 江村 幹哉
 - 特選
 - 2年 山之内優希
- 第19回高校生国際美術展**
 - 佳作
 - 2年 山之内優希
- 第32回愛媛県高等学校総合文化祭**
 - 書道部門 優秀賞
 - (2019年度全国総文祭 佐賀大会出品推薦)
 - 2年 山之内優希
- 第57回愛媛県学生書道展**
 - 特選
 - 2年 江村 幹哉
 - 特選
 - 2年 山之内優希
- サイエンスキャスル2018関西大会**
 - 研究奨励賞
- 第48回全国高等学校調理2級検定合格者(2名)**
 - 3年 松本 歌乃
 - 3年 相原 綾夏
- 第35回愛媛県高等学校家庭科ホームプロジェクト作品**
 - 優秀賞
 - 2年 林 聖奈
 - 佳作
 - 2年 田村緋奈子
- 日本赤十字社第13回赤十字・命と献血俳句コンテスト**
 - 高等学校の部 団体賞
- 愛媛県健康(県高)クイズ選手権2019**
 - 優勝
- 校内マラソン大会**
 - 上位入賞者
 - 2年女子(4km)
 - 1位 烏谷 葵(19分19秒)
 - 2位 福本 瑞季(19分36秒)
 - 3位 山崎友里子(19分44秒)
 - 1年女子(4km)
 - 1位 日山 佑愛(19分21秒)
 - 2位 相原 玲菜(19分48秒)
 - 3位 福田みなみ(19分53秒)
 - 2年男子(6km)
 - 1位 大澤 朋哉(23分59秒)
 - 2位 佐川 岳(24分33秒)
 - 3位 佐川 慈和(24分36秒)
 - 1年男子(6km)
 - 1位 青木 悠翔(23分28秒)
 - 2位 宮本 晃希(23分39秒)
 - 3位 平岡 大志(24分03秒)